



ガバナー月信 Governor's Monthly Letter

VOL.
13

2023年7月号

Contents

| | |
|-------------------|-----|
| ガバナーメッセージ | 2 |
| 各グループガバナー補佐退任のご挨拶 | 3-8 |
| 地区代表幹事退任のご挨拶 | 9 |
| クラブ管理運営委員長退任のご挨拶 | 9 |
| 公共イメージ委員長退任のご挨拶 | 9 |
| 会員増強委員長退任のご挨拶 | 10 |
| 奉仕プロジェクト委員長退任のご挨拶 | 10 |
| 米山奨学会委員長のご挨拶 | 10 |
| ロータリー財団委員会委員長のご挨拶 | 11 |
| 新会員・物故会員紹介 | 11 |
| 次年度地区大会予告 | 12 |
| 会員増減・出席率 | 12 |



Governor's *Message*

『IMAGINE ROTARY』と 『Magic of Rotary』の1年でした。

国際ロータリー
第2710地区
2022-23年度ガバナー

石川 良興



思い返せば1年前徳山RCは会員39名、そのうち13名が1年未満、新年度が始まる直前の代表幹事の病気辞任、会計長と頼りにしていた委員長の転勤、事務局長の手術による長期欠勤など人財不足の中、懇親会をする会場もなく、全国34地区中会員数は5番目に多く、コロナ禍が続く不安な中、最高齢のガバナーの苦難の船出でした。多くの会員にご協力、ご支援をいただき、恙なくロータリー活動を遂行できましたことに衷心より感謝申し上げます。

RI会長ジェニファー ジョーンズ氏は、キャッチコピー『IMAGINE ROTARY』と『Magic of Rotary』を言されました。当初、私はその意味がよく理解できませんでした。しかし、12回のGEを囲む会、57回の公式訪問、10のIM、14の周年記念式典と9の他地区大会、ヒューストンとメルボルン国際大会などに出席し、みんなの活躍を見聞して、ロータリアンのImagineの素晴らしさと、想像さえしないことを可能にするロータリー

の絆によるMagic(不思議な力)を魅せつけられました。1年間72クラブを訪問した中で私の心にMagic of Rotaryを魅せつけたクラブには次年度の地区大会で表彰をいたします。

ガバナー信条を訴え、財団への寄付、奉仕活動を通して親睦と絆が生まれた事でしょう。私にとって神戸でのメジャードナー午餐会にてRI会長と財団委員長からAKS入会式をしていただいたことは、ロータリー人生最高の喜びでした。また米山メジャードナーを62回も頑張りました。古い会長経験者の中には、親睦のみで良い、奉仕と財団不要だ！と言われていた会員も目覚めたと思います。1日に3地区やクラブを訪問したり、1日に500Km運転をしたり、夜行列車（サンライズ瀬戸）で東京へも行きました。

韓国3690地区大会にはG,GE,GNの3名で、姉妹縁組締結書を協議し、これまで以上に文化交流や奉仕活動などでも協力することを盛り込んで締結しました。韓国の米山学友会の会長（東北大学院を卒業後、現在韓国の大学総長）が突然会いに来られて、韓国にも日本人への奨学金制度を作られたことなどを知りました。予想もしなかった心温まる歓迎を受けました。

3年ぶりのメルボルンの世界大会には多数のご参加をいただき、ガバナーナイトには50数名の方がご参加くださいました。このように我が人生の充実した1年であり、人生観も大きく変わりました。

新年度RI会長は「Create Hope in the World」、井内ガバナー信条は「平和の種をまこう!!～ロータリーにできること～」です。今後大きく変化するロータリーに対して3年間コロナ禍で停滞していたロータリーを蘇らせることを祈念して、ガバナーの回顧とお礼の挨拶と致します。



ガバナー補佐を終えて

今年度、下関東RCの倉田修三前ガバナー補佐より引き継ぎました下関RCの富永洋一と申します。退任にあたり、一年間を振り返ってのご挨拶をさせて頂きます。

今年度の後半には、ほぼ三年強続いたコロナ禍も収束の兆しが見え、各クラブとも徐々に、平常のクラブ運営ができるようになってまいりました。

G1では昨年の9月23日、感染対策をしっかりと行いながら、6クラブ184名のご参加のもと、チャリティーゴルフ大会が盛大に開催され、各ロータリアンの懇睦を図ることができました。

尚、この様子は、ケーブルテレビのJ:COMで放映され、公共イメージの向上に役立ち、このチャリティーの浄財は児童養護施設の「なかべ学院」と「太平学園」に25万円ずつ寄付をされ、奉仕活動ができたと自負しております。

また、今年の2月4日には石川ガバナーご出席のもと、講演、パネルディスカッション、懇親会とフルスペックのIMが3年ぶりに開催され、特に久しぶり

Group 1

国際ロータリー
第2710地区
2022-23年度
ガバナー補佐

富永 洋一

下関RC



の懇親会での皆さんの笑顔が印象的で有意義な大会となりました。

また、私にとっては6クラブ訪問が何より楽しく、各クラブの個性を認識する度に、ロータリークラブの素晴らしさとロータリアンとしての誇りを感じることができたのも皆様のご指導、ご支援の賜物と感謝しております。

最後に、乙部、野口 両随行幹事、事務局の勇次さん、見捨てずに最後までバックアップしてくださいました浜田会長はじめ下関RCの皆様、他、G1の5クラブの皆様、ご指導いただきました石川ガバナー様に心より感謝申し上げまして、退任の挨拶と致します。

Group 2

国際ロータリー
第2710地区
2022-23年度
ガバナー補佐

藤里 隆

宇部東RC



を計画し、特に全員参加の実演は盛り上りいました。この講演には募集による一般の方にも参加いただき公共イメージを計ることが出来ました。また、初めてのワークショップは、時間の都合で各クラブの発表だけで終わりましたが、各々のクラブの取組み方法等参考にすべきことが多々あったのではないかと思っております。

重責を全う出来るかの不安でお引受けを致しましたが、皆様のお支えのお陰で、何とか任務を終える事が出来ることは、私にとって何よりの喜びであります。ありがとうございました。

ガバナー補佐退任のご挨拶

2710地区内の最少人数クラブでの引受に、当初は不安だけで臨むこととなりましたが、最初のグループ内クラブの挨拶訪問で各クラブの雰囲気を感じ、IM等でクラブの状況はある程度の理解はしていたつもりでしたが、アッセンブリーで各クラブの奉仕活動、会員の増強、財團への取組等々の発表を聞き、改めてそのクラブの特異性が分かり、ガバナー公式訪問のクラブフォーラムの進行もどうにか遂行することが出来ました。これも偏にガバナー、各クラブの会長・幹事様、PG及び諸先輩会員様のお力添えの賜物であります。

IMについては、ガバナー信条に沿って当クラブのかわむらクリニック院長川村明氏による「膝裏のばしでラク～に若々しく」と題した講演と実演



ガバナー補佐退任のご挨拶

昨年10月第1回ガバナー補佐会議から補佐の役割が始まりました。ガバナーエレクトを囲む会でグループ3の各会長と初めて会い、緊張感に自分の会長時を思い出しました。

クラブ協議会、ガバナー公式訪問と各クラブの頑張りと仲の良さを肌で感じました。

降って湧いたRYLA、無理やり押し込んだ行事を意図も簡単にこなした防府の3クラブの力強さに「あっぱれ」と称えたいと思います。

そして私が考えたIMは「学ぶこと」と「親睦」です。現役RI理事をお招きしての講演。国際ロータリーについてわかりやすく丁寧な説明を頂き、多くを学ぶことが出来ました。また会員に問い合わせられた言葉が「ロータリーを楽しんでいるか。ロータリーが好きか。」「貴方にとってロータリーの

Group 3

国際ロータリー
第2710地区
2022-23年度
ガバナー補佐

田中 信治
防府RC



価値とはなにか。なぜ会員を続けたいのか。」それがとても印象に残りました。

またおチャラケに持て余すクイズ商品をもって帰って頂き、話の種にしてもらいました。

脇ガバナ一年度に地区について学び、公式訪問に随行させて頂き、多くを学び、そのおかげで石川ガバナ一年度にガバナー補佐を全うする事が出来ました。

新任の挨拶に1年後の自分に「IMAGINE」と書きましたが、今の自分は感謝の言葉が「IMAGINE」です。

ガバナー補佐退任挨拶

ガバナー補佐を拝命して何がガバナー補佐の真髄かと思いながらも、昨年7月よりグループ4の5クラブのガバナー補佐訪問とガバナー公式訪問を予定通り実施できました事を先ずは嬉しく思いました。

又、グループ4のIMが本年3年ぶりに予想以上の参加のもとに実施され、お互いに顔を合わせ、過日のIM報告通りに、有意義に開催する事もできました。

一年を通してグループ4の5クラブには、各クラブの会長を中心に特色を生かしながら例会及びロータリー活動が行われたこと、私自身も視野が一段と広がり勉強になりましたことを深く感謝申し上げます。

最後に石川良興ガバナーが出発時にはどんな

Group 4

国際ロータリー
第2710地区
2022-23年度
ガバナー補佐

続木 石燭
周南西RC



航海をするかと心配しておりましたが、いざ港に着く頃には順風満帆な旅でオーストラリア(メルボルン)での世界大会のフィナーレを迎えること、又6月最後のグループ4会長・幹事会がすばらしい一年の総決集として、終える事ができることを幸せに思います。

これもひとえに私を支えて戴きました菅田英男ガバナー補佐幹事に感謝すると共に5クラブの会長・幹事様へそして会員様へ心よりお礼を申し上げ退任の挨拶とさせて戴きます。

ありがとうございました。

ガバナー補佐退任のご挨拶 (1年を振り返って)

今から1年前にガバナー補佐の指名を受け、“私のような者にガバナー補佐が務まるのだろうか?”と不安でいっぱいだったことを思い出します。

石川ガバナーの信条「人生100年時代に向けて、健康寿命を延ばそう」～がん・生活習慣病の予防～に基づいて、5クラブの会長・会員の皆様と共に1年間取り組んで参りました。ここ3年間コロナ禍で思うようなロータリー活動ができませんでしたが、今年度は各クラブとも従来の奉仕活動が復活し、グループ5におきましても、150名を超える参加者で基調講演テーマ「すべての道はローマに通ず」と題しIMが開催できましたことは、この上ない喜びがありました。

ガバナー補佐として、この1年間多くの学びを



国際ロータリー
第2710地区
2022-23年度
ガバナー補佐

藤麻 一三

柳井西RC



いただくとともに、たくさんの素晴らしいロータリアンの方々とお知り合いになることができたことは、私にとりまして大きな財産となりました。

無事ガバナー補佐としての職務が全うできましたのは、会長・幹事の皆様、そして会員の皆様方のご理解とご協力のお陰です。心から感謝を申し上げます。

最後に各クラブのご隆盛と皆様方のご健勝を祈念申し上げまして、ガバナー補佐退任の挨拶とさせていただきます。



国際ロータリー
第2710地区
2022-23年度
ガバナー補佐

古谷 幸一

広島陵北RC



今回はわたしが所属しています広島陵北RCが、ホストクラブとしてIMを開催する事も決まっていました。その実行委員会・ガバナー補佐もほぼ同時立ち上げでしたが、準備段階から当日までほぼ実行委員会の皆様にお任せでき、当日も予定通りの準備をし、グループ6・7の会員の皆様をお迎えする事が出来ました。このIMを無事に終えることが出来たのも、クラブ会員の皆様のご協力のお陰だと心より感謝しています。

この一年十ヶ月を振り返り、関係して頂いた全ての皆様への感謝とお礼申し上げます。本当にありがとうございました。

ガバナー補佐 退任挨拶

2021年10月の第一回ガバナー補佐会議から2022-23年度石川ガバナー体制の顔合わせと、方針説明・日程調整、更にRI新会長のスローガンなど諸々の発表を受けて、あっと言う間のスタートでした。特に、「RI会長 ジェニファー・ジョーズ氏の言われたDEIの思いを会員の皆様にご理解頂きたい」と思いましたが、ガバナー公式訪問を通じて、多様性と公平性・インクルージョンを本当に理解するのは、まだまだだと感じました。只、本題の石川ガバナー様の方針に対しては各クラブ会長様、幹事様に格段のご協力・ご理解を頂き、クラブ協議会において積極的に発言や質問があがった事に感謝申し上げます。この公式訪問、特にグループ6内の日程調整には時間を要しましたが、これは村上補佐幹事と事務局員のお陰で問題無く運びました。本当にご理解とご協力に感謝申し上げます。



ガバナー補佐退任のご挨拶 (1年を振り返って)

まだまだコロナの影響が大きい中、第一回目のガバナー補佐会議が開催されたのが2021年10月2日(土)、ガバナー補佐の任期が始まる9ヵ月前でした。何分にも初めての経験で、どの様な方々が集まって、どの様な研修を受けるのか、またどの様な方が次年度ガバナーなのか不安で一杯の始まりでした。今になって思えば、皆さんロータリー活動に熱心な気の置けない方々であったこと、そしてガバナー補佐幹事の原君が常に行動を共にしてくれたことが1年を全うできた大きな要因であったと思います。

私が担当させていただいたグループ7は7つのロータリークラブで構成されており、「ガバナー訪問前の打ち合わせ」、「ガバナー訪問時」、「地区大会登録のお願い」、「地区大会参加御礼」と各ロー



国際ロータリー
第2710地区
2022-23年度
ガバナー補佐

香川 基吉
広島西RC



タリークラブに最低4回訪問をいたしました。

各クラブを訪問し感じたことは、各クラブの個性の違いです。規模の大きなクラブ小さなクラブ、歴史の長いクラブ短いクラブ等それぞれに個性があり悩みがあるとともに、良い点も多々ある事を改めて感じることが出来ました。特に会員増強に関しては共通の悩みであり、規模の小さなクラブでは切実な問題であることを肌で感じることが出来ました。

最後になりますが、この様な素晴らしい経験をさせていただいたこととともに支えていただいた皆様に感謝申し上げます。有難うございました。

ガバナー補佐退任のご挨拶

ガバナー補佐として歩んでまいりましたロータリーの道、平坦で歩きやすい道は少なく、気苦労が多くて、いつも何かに追い立てられているような道がありました。でもそのお陰で、一介の僧侶であれば経験できない事を学ばせて貰い、そして多くのロータリアンとの出会いを通して、私の心に平穏さをもたらし、多くの気付きを得る中で、心がより豊かになったように思います。

西条ロータリークラブには、私よりもガバナー補佐として相応しい人材は多くいましたが、このコロナ禍と諸事情により、経済界では全く無名の私が、ガバナー補佐を引き受けざるを得ませんでした。若輩者のガバナー補佐ゆえ、グループ8内、各クラブの皆さまは、クラブ運営のやり難さを感じていらした事と思います。ご寛容にて、お許し下さい。



国際ロータリー
第2710地区
2022-23年度
ガバナー補佐

廣幡 勝祐
西条RC



地区とクラブのパイプ役として、グループ8内のクラブを訪問させて頂く中で、ロータリークラブの運営は様々であることを知り、各クラブの素晴らしい特色を学ばせて貰いました。今後は、他クラブから学んだこと、気付きを得たこと、これらのロータリー情報を、自クラブや地区へ恩返しが出来ればと思っております。

これからロータリーの道が、明るい希望にあふれ続けておりますことをイマジンし、退任のご挨拶と致します。

一年間、お世話になりました、有り難うございました。

一年を振り返って

石川ガバナー並びに福谷代表幹事のご指導のもと、大変に有意義で実りある一年を過ごすことができたと確信しております。石川ガバナーのロータリアンとして、また医療従事者として、地域のリーダーとしての見識、世界観に深く教えられることが多々ありました。80歳とは思えぬバイタリティーと情熱あふれる姿に多くを学ばせていただきました。常に全力で前向きに歩み続ける姿勢は出会う人すべてに感動と共感を与えてくれるものでした。

公式訪問で訪ねました各クラブの皆さんも地域の力としてご活躍の様子を見て取れました。実情はそれぞれ違えどもロータリアンとして、地域のリーダーとして頑張っておられる姿に心打たれるものがあり、今後もロータリー活動は地域に

ガバナー補佐退任のご挨拶

ガバナー補佐としての任務がもうすこしで終わります。ガバナー補佐の役をお受けするとき、私には任務が重いと感じていましたが、私自身長い間ロータリーの会員でしたのでそういう順番がまわってきたのだと思いお受けしました。当初ガバナー補佐の仕事の詳細が分からなかつたので不安の連続でした。ほかのガバナー補佐も同じだと思います。しかし時間が経過するにつれて内容がわかると同時に任務の重大さもわかつてきました。

ガバナーを受けてよかったです点はグループ10の各ロータリーの内容がよくわかった事です。それぞれのロータリーはそれぞれの問題点をかかえており頑張っておられます。石川ガバナーが



国際ロータリー
第2710地区
2022-23年度
ガバナー補佐

吉田 大造
尾道RC



十分貢献していくものと感じました。

貴重な体験の場を与えていただいた尾道ロータリークラブの皆様また幹事として随行いただいた狩野さん、松井さんにも御礼申し上げます。担当しました各クラブの現状や悩み、問題点をお聞きしながら所属する尾道ロータリークラブの今後のあり方、運営にも大変に参考になる事柄が多かったと感じております。このことをフィードバックさせる事も私の役目と思っております。

すべての出会いに感謝して一年を終えることができました。



国際ロータリー
第2710地区
2022-23年度
ガバナー補佐

中居 瞳博
府中RC



言われているロータリーはDX革命に遅れているといことですが本当にそう感じています。DXは極めて重要な事です。是非このことを忘れないでいただきたいと思います。

石川ガバナーの方針は健康寿命を延ばそうということでした。IMはそういったガバナーの意向をふまえて行いました。私がガバナー補佐としてこの任に就くことができたのも、皆様のご支援や協力があってのことです。ありがとうございました。



ガバナー補佐退任の挨拶

振り返れば、一昨年の10月に第1回ガバナー補佐会議が開催され、その後、石川ガバナーエレクトを囲む会、ガバナー補佐訪問、ガバナー公式訪問、インターナショナルミーティングの準備及び開催と続き、あっという間に1年9か月が過ぎようとしています。

何もわからないままガバナー補佐を引き受けてしましましたが、石川ガバナー開催の「DEIの会」のオンラインミーティングの開催により、様々な疑問点を地区ガバナー補佐の方々と共に確認できたのは、私にとっては大変ありがとうございました。

特にG10・11合同IM開催では、本会議の具体的な内容の検討に苦慮しました。実行委員会にその内容を正しく伝えることができるかどうか不安でしたが、準備が進むにつれてその不安は消えて

ガバナー補佐の 1年を振り返って

吉舎ロータリークラブからガバナー補佐を拝命したのは、実に10年振りとなりました。拝命した当初は張り切って勤めていたのですが、段々尻すぼみになっていった様な気がしています。

会議は殆どZOOMで行われましたので、広島まで出かける必要はありませんでしたが、夜の9時位から、パジャマで会議に出るような感じでした。石川ガバナーは、博識で行動力もおありでした。熱心にメールでメッセージをいただきました。いただいたメッセージからは、石川ガバナーが忙しく活動されていることが窺え、その行動力に感服いたしました。

最大行事のIMでは、石川ガバナーからの講評において、テーマに環境問題を取り上げたのは、

Group 11

国際ロータリー
第2710地区
2022-23年度
ガバナー補佐

柳井 誠治
福山南RC



いきました。

手前みそになりますが、我がクラブの実行委員会の団結力には改めて感心させられました。心より感謝を申し上げる次第です。

私のガバナー補佐としての活動がスムーズに行えましたのも、石川ガバナー様はじめ、G10・11の各クラブの皆様、西村ガバナー補佐幹事、福山南RCメンバー他の多くの方々のご指導、ご協力の賜物と心より深く感謝申し上げる次第です。

貴重な経験をさせていただき誠にありがとうございました。

Group 12

国際ロータリー
第2710地区
2022-23年度
ガバナー補佐

奥田 伸吾
吉舎RC



グループ12のIMだけであった。と嬉しい講評もいただき、出席されたグループ12の会員の皆さんからも好評をいただきました。

会員僅か11名の我が吉舎ロータリークラブではありましたが、ガバナー補佐としての活動に深い理解と協力をいただきました。流石は、我が吉舎ロータリークラブでした。終わりに、様々ご協力をいただいたグループ12内のクラブ会員の皆様に心から感謝を申し上げ、ガバナー補佐としての1年間のご報告とさせていただきます。



地区代表幹事退任のご挨拶

国際ロータリー 第2710地区
2022-23年度 地区代表幹事

福谷 正道 徳山RC



ロータリアンの夢を実現するため、クラブでの活動の魅力が最大限に味わえるよう「imagine rotary」で活動してきました。22-23年は依然としてコロナでの行動制限やウクライナ戦争、地震などの自然災害で、混とんとした一年がありました。その中で各クラブでは厚い熱意で活発な活動が行われており、頭が下がる思いです。地区での

行事、公式訪問等でお会いした多くの方々から、例会や事業を大変苦労して実行しているといった声を伺いました。本当に感謝しております。多くの出会いで、声を直接伺うことが出来ました。今後のロータリー活動への課題を肌で知ることになりました。無事ガバナー年度も、終わることが出来ました。国際ロータリーやガバナーの方針に協力し、お手伝いいただいたロータリアンに、厚く御礼申し上げます。目標に向かうメンバーの努力や情熱を知る事が出来ました。明日に向かってロータリー活動を進めるのは「the long and winding road」

クラブ管理運営委員長退任のご挨拶

国際ロータリー 第2710地区
2022-23年度 クラブ管理運営委員長

河野 正幸 徳山RC



クラブ管理運営上で何が一番重要と思われますか?と言うテーマに対して様々な意見があると思います。

ある人は親睦(各種同好会・旅行・職場例会等)、ある人は教育(ロータリー情報、マイロータリー)、ある人は卓話(卓話者の知識、哲学、人生)と言います。個人的な意見ですが、こと例会については、卓話が重要な役割を果たすと思っ

ております。例会終了時に今日はいい話が聞けたと思って帰るのと、眠かったと思って帰るのと、大きな違いがあります。

地区協議会では、私の個人的な思いもありカウンセラーの脇パストガバナーに「卓話の重要性」について講演をお願いしました。

ここ数年コロナの影響を受け例会が休会になったり、あるいはウェブ、ハイブリッド形式で開催になったり多様な試みがなされてきました。卓話者もウェビナー形式で外国から参加して頂いた例もありました。今後それぞれのクラブに於いて、それぞれのクラブ管理運営をイマジンする事を期待します。

公共イメージ委員長退任のご挨拶

国際ロータリー 第2710地区
2022-23年度 公共イメージ委員長

高田 慎二 徳山セントラルRC



石川ガバナーの下、公共イメージ委員会の委員長として一年間担当させていただきました。昨年の地区研修・協議会の分科会におきましてアンケートを実施し各クラブより多くのご意見を頂きましたことまさにありがとうございました。当2710地区のDX状況がよくわかりました。

ところで公共イメージの重要性はロータリークラブの認知度向上にありますし、会員増強のためには「公共イメージの向上」が必要であります。そして各クラブで広報マインドを高めて奉仕活動の広報にチャレンジしていただきたいと思っています。

最後になりますが地区カウンセラー前田茂パストガバナー、各クラブの公共イメージ委員会の皆様、地区事務局の皆様に心より感謝申し上げます。そして次年度の広島南ロータリークラブ越智基浩委員長の活躍を祈念申し上げます。



会員増強委員長退任のご挨拶

国際ロータリー 第2710地区
2022-23年度 会員増強委員長

海田 和幸 光RC



思い起こしますと3月のPETS、地区研修がリモートで始まり、5月の地区研修・協議会からは通常に活動が出来る様になりました。ただ何も分からぬままでの準備、過去の内容を調べる、アンケートのお願い、オープン例会はどうする、地区研修・協議会の分科会は、女性の会の発足...と正直言って重荷と思いましたが、考え

直すとめったにないチャンス、改めて勉強させていただく機会ではないか、不本意の一年ではなかったかと一年過ぎて思える今日この頃。あっと言う間の一年でしたが、勉強させていただきました。

会員増強はクラブにとって永遠のテーマです。皆様方のこれから活躍に期待したいと思います。

最後に、西村PG、石川G、地区役員、地区事務局の方々各クラブの皆様に感謝致しまして、会員増強委員長の退任のご挨拶とさせていただきます。一年間ありがとうございました。

奉仕プロジェクト委員長退任のご挨拶

国際ロータリー 第2710地区
2022-23年度 奉仕プロジェクト委員長

岡崎 昌子 徳山RC



地区奉仕プロジェクト委員長を言い付かって、あっという間に一年が過ぎました。

コロナ禍もようやく先が見え始めた今年度は、各クラブ共に行事のたびに中止かwebかリアルかの選択に揺れた年でした。そんな中、地区研修・協議会を3年ぶりに実開催できたことは喜ばしい出来事です。顔を合わせて集う喜びを再確認

した日もありました。

奉仕プロジェクト部門の分科会では、周南公立大学理事長兼学長の高田隆氏をお招きして、新たに策定された「がん予防新12か条プラス」の追加事項である口腔ケアに焦点を当てた講演を頂きました。また、事前にお願いしたアンケートから活動事例として呉クラブ、下関東クラブの報告もあり、講演と合わせて各クラブの今後の活動のヒントになったのではないかと思います。

任期を終えるにあたり、ガバナーはじめ役員・委員長の皆様のご支援ご協力に心から感謝いたします。ありがとうございました。

「平和と友好のかけはし」 ～一年を振り返って～

国際ロータリー 第2710地区
2021-24年度 米山奨学会委員長

澤田 健規 防府RC



zoomによる選考会を行った学年度でしたが、地区大会、終了式は対面により実施することが出来ました。奨学生を受け入れいただいた世話クラブ並びにカウンセラーをお引き受けいただいた皆様には、あらためて感謝申し上げます。

奨学生たちはオリエンテーションを終え、最初に

体験するのが地区学友会主催の「平和学習」です。広島平和記念館を会場に平和について学び、より米山記念奨学生の果たすべき約束を学びます。

今年の奨学生たちは、日本で広島・山口で、G7広島サミットを体感しています。各国の首脳たちと同じ場所を訪れ、同じ空気感から平和を学んだことでしょう。

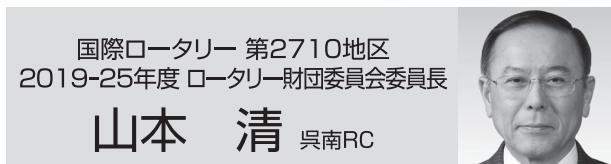
そして今日(5月21日)ウクライナのゼレンスキーカ大統領が記念館を訪れました。

ロータリアンの皆さん、奨学生たちとともに明るい平和な未来を築きましょう。

2022-23年度を振り返って

国際ロータリー 第2710地区
2019-25年度 ロータリー財団委員会委員長

山本 清 岡南RC



2022-23年度は地区補助金の指針・判定基準の改定作業からスタートしました。判定基準の一つに“ロータリー財団の7つの重点分野に関連していること”と明記されているので誤解を招くとの意見があり、この文言を削除、他数カ所を改定し地区補助金の判定基準を明確にさせて頂きました。

2023-24年度の地区補助金プロジェクトは16件、そして地区補助金奨学生として小林美晴様(広島南RC推薦)、中村梨華様(広島東南RC推薦)のお二人が決定しました。

1月に開催いたしました財団勉強会では初めての試みとして財団室News、My Rotaryの活用方法を紹介いたしました。

4月の地区研修・協議会ではロータリー財団についての諸事を説明ではなくクイズ形式にして実施しました。皆様の記憶に残るように、興味をもって頂けるように知恵を絞りながら努力しておりますので引き続き皆様の絶大なるご支援を宜しくお願い致しまして、一年間の回顧とさせて頂きます。ありがとうございました。

国際ロータリー第2710地区 → 新会員紹介



謹んで
追悼の意を表します



周南西RC故重高 正博殿 ご逝去(享年76歳)
2023年6月11日
【ロータリー歴】2011-12年度幹事
2015-16年度会長
・マルチブル・ボール・ハリス・フェロー
・第2回米山功労者マルチブル
・ベネファクター
【職業分類】ボイラー整備



三原RC故藤井 啓文殿 ご逝去(享年74歳)
2023年5月24日
【ロータリー歴】2015-16年度会長
・理事・役員・委員長歴任
・ベネファクター
・第1回米山功労者
【職業分類】土木

2023-2024年度 国際ロータリー 第2710地区

地区大会in広島

2023年11月10日(金)・11日(土)・12日(日)

平和の種をまこう!!
ロータリアンに
できること



写真: 平和の像「若葉」(広島南RC寄贈 平和記念公園内)

地区大会
前日

11月10日(金) 広島カンツリー倶楽部 西条コース

◎記念ゴルフ大会

地区大会
1日目

11月11日(土) リーガロイヤルホテル広島

◎大会委員会 ◎会長・幹事会

◎基調講演 ◎RI会長代理歓迎懇親会

地区大会
2日目

11月12日(日) 大会/広島グリーンアリーナ
懇親会/リーガロイヤルホテル広島

◎本会議

◎記念講演: 中満 泉氏(予定)
(国連事務次長・軍縮担当上級代表)



【プロフィール】早稲田大学法学部卒、米ジョージタウン大学外交大学院修了後、国連難民高等弁務官事務所(UNHCR)に入所。湾岸戦争やボスニア紛争の最前線で危機対応や人道支援に従事。国連平和維持活動(PKO)局で政策部長、アジア・東部部長、国連開発計画(UNDP)危機対応局長を歴任し、2017年より現職。2女の母。



国際ロータリー第2710地区
2023-2024年度ガバナー

井内 康輝

ホストクラブ

広島南ロータリークラブ



国際ロータリー第2710地区

2022-23年度 会員増減・出席率 (2023年5月度)

| グループ | クラブ名 | 平均出席率 | 会員数 | | | | |
|----------|----------|--------------|------------|------------|-----------|-----------|-----------|
| | | | 年度初 7/1 | 当月 末日 | 内女性 | 入会 | 退会 |
| 1 | 長門 | 93.26 | 17 | 21 | 3 | 6 | 2 |
| | 下関 | 77.07 | 44 | 44 | 0 | 4 | 4 |
| | 下関中央 | 73.76 | 38 | 42 | 7 | 4 | 0 |
| | 下関東 | 69.23 | 64 | 67 | 5 | 7 | 4 |
| | 下関北 | 76.33 | 58 | 64 | 6 | 11 | 5 |
| | 下関西 | 84.45 | 31 | 32 | 1 | 6 | 5 |
| 計 | | 79.02 | 252 | 270 | 22 | 38 | 20 |
| 2 | 萩 | 98.80 | 48 | 49 | 4 | 3 | 2 |
| | 萩東 | 98.04 | 22 | 21 | 0 | 0 | 1 |
| | 美祢 | 86.52 | 20 | 20 | 1 | 0 | 0 |
| | 小野田 | 81.54 | 34 | 35 | 2 | 1 | 0 |
| | 宇部 | 94.35 | 41 | 43 | 3 | 4 | 2 |
| | 宇部東 | 85.47 | 9 | 9 | 1 | 0 | 0 |
| | 宇部西 | 87.50 | 49 | 51 | 4 | 5 | 3 |
| | 計 | 90.32 | 223 | 228 | 15 | 13 | 8 |
| 3 | 防府 | 87.97 | 50 | 52 | 1 | 3 | 1 |
| | 防府北 | 79.66 | 23 | 22 | 3 | 1 | 2 |
| | 防府南 | 81.54 | 41 | 44 | 9 | 7 | 4 |
| | 山口 | 90.08 | 43 | 44 | 5 | 6 | 5 |
| | 山口県央 | 93.30 | 22 | 28 | 1 | 8 | 2 |
| | 山口南 | 90.49 | 43 | 41 | 7 | 2 | 4 |
| | 計 | 87.17 | 222 | 231 | 26 | 27 | 18 |
| 4 | 光 | 82.29 | 41 | 54 | 3 | 15 | 2 |
| | 周南西 | 89.22 | 54 | 60 | 6 | 7 | 1 |
| | 徳山 | 97.98 | 39 | 44 | 2 | 10 | 5 |
| | 徳山セントラル | 83.93 | 22 | 22 | 2 | 3 | 3 |
| | 徳山東 | 100.00 | 45 | 45 | 1 | 5 | 5 |
| | 計 | 90.68 | 201 | 225 | 14 | 40 | 16 |

| グループ | クラブ名 | 平均出席率 | 会員数 | | | | |
|------|----------|--------------|------------|------------|-----------|-----------|-----------|
| | | | 年度初 7/1 | 当月 末日 | 内女性 | 入会 | 退会 |
| 5 | 岩国 | 83.31 | 65 | 66 | 0 | 5 | 4 |
| | 岩国中央 | 84.30 | 39 | 40 | 5 | 2 | 1 |
| | 岩国西 | 86.68 | 60 | 60 | 5 | 2 | 2 |
| | 柳井 | 99.90 | 26 | 29 | 2 | 5 | 2 |
| | 柳井西 | 98.46 | 24 | 27 | 7 | 3 | 0 |
| | 計 | 90.55 | 214 | 222 | 19 | 17 | 9 |
| 6 | 広島 | 99.90 | 115 | 119 | 2 | 19 | 15 |
| | 広島安芸 | 100.00 | 42 | 43 | 4 | 2 | 1 |
| | 広島安佐 | 87.28 | 19 | 17 | 1 | 1 | 3 |
| | 広島東 | 99.40 | 110 | 109 | 8 | 4 | 5 |
| | 広島北 | 90.65 | 101 | 106 | 0 | 6 | 1 |
| | 広島陵北 | 94.71 | 53 | 50 | 2 | 1 | 4 |
| 7 | 大竹 | 77.40 | 27 | 27 | 0 | 3 | 3 |
| | 計 | 92.76 | 467 | 471 | 17 | 36 | 32 |
| | 広島中央 | 100.00 | 66 | 72 | 5 | 8 | 2 |
| | 広島廿日市 | 96.30 | 17 | 20 | 2 | 6 | 3 |
| | 広島城南 | 100.00 | 39 | 41 | 3 | 3 | 1 |
| | 広島南 | 100.00 | 86 | 85 | 0 | 3 | 4 |
| 8 | 広島東南 | 100.00 | 92 | 89 | 12 | 5 | 8 |
| | 広島西南 | 91.49 | 66 | 66 | 2 | 4 | 4 |
| | 広島西 | 100.00 | 81 | 89 | 5 | 10 | 2 |
| | 計 | 98.26 | 447 | 462 | 29 | 39 | 24 |
| | 江田島 | 91.97 | 18 | 18 | 0 | 1 | 1 |
| | 東広島 | 80.28 | 24 | 24 | 2 | 2 | 2 |
| 9 | 東広島21 | 79.85 | 16 | 16 | 4 | 3 | 3 |
| | 呉 | 87.20 | 72 | 72 | 3 | 4 | 4 |
| | 吳東 | 85.33 | 34 | 32 | 2 | 2 | 4 |
| | 吳南 | 90.29 | 54 | 58 | 2 | 8 | 4 |
| | 西条 | 98.55 | 35 | 41 | 1 | 9 | 3 |
| | 計 | 87.64 | 253 | 261 | 14 | 29 | 21 |

*正式名称「福山ロータリークラブ2710」

*システムの都合上、平均出席率は暫定的な数字となっております。



国際ロータリー第2710地区 事務局 URL : <http://ri2710.com/>

T732-0822 広島市南区松原町1-5 ホテルグランヴィア広島6F

TEL : 082-506-0055 FAX : 082-263-2323 E-mail : info@ri2710.com